

仲間の声

枚方市職労が70周年を迎えたことを本当に喜ばしいことだと感じております。仲間づくりや団結の大切さはとてもすばらしいこと改めて思いました。

谷淵 郁さん（枚方市職労）

「給食の人気メニュー」いつも楽しみにしています。家でもくつれそです。

山田 葉子さん（東大阪市職労）

時代の流れが、家族みんながコツツに入つて、みかんを食べる機会が減つたよくながする今日この頃。

岸 博和さん（泉佐野市職労）

1月から面の記事を読んで、子育て支援センターのことを知りました。若いお母さんたちに教えてあげたいと思いま

す。

松木園 多鶴子さん（高石市職労）

ONもOFFも充実して、豊かなくらしを実感できるような「働き方改革」を願います！

北田 俊子さん（大阪府職労）

最近小学4年生の娘と一緒にクロスワードパズルやっています。今まで、子育てに追われ余裕がなかった日常でしたが、少し時間に余裕があり。子どもとひとつひとつ考えながら答えを出すのが樂しいです。

樋口 順子さん（枚方市職労）

ONもOFFも充実して、豊かなくらしを実感できるような「働き方改革」を願います！

北田 俊子さん（大阪府職労）

住民、民間、行政などが立場をこえ堺の未来をともにつくっていく「さかい未来づくりサロン」

（堺市職労）

「思いついたらやってみるー自分が面白がる」をテーマに語る小野さん



「垣根のない市役所労働組合から地域づくりのプラットフォームを」との若い組合員の想いから始まった「さかい未来づくりサロン」も今年で5年目。堺市内外で活躍する地域づくりのキーマンをゲストに招くセミナーには、毎回多彩な顔ぶれが並びます。

2月9日に開催した第13回の「サロン」では写真家の小野晃蔵さんをゲストに迎え、明治時代の紡績工場

をリノベーションしてイベントスペースとした「SPinniNG MiLL」での取り組みや、「堺市には美術館がなく市民がアートに触れる機会がない」と、地域発の新しいアートを発信していく構想などを語っていました。堺市職員や民間事業者から他市の職員や大学生、主婦まで合わせて55人で行ったグループワークも大いに盛り上りました。

仲間情報ひらば



クロスワードパズル

（解き方）二重ワクの文字をA～Hの順に並べかえてできる言葉を答えてください。

出題者：山本汎昭さん

